

団体名 <b>沖縄県立南部農林高等学校</b>	連絡先 TEL : 098-850-6006 Eメール : xx330434@pref.okinawa.lg.jp
----------------------------	--

### 1 実践事項 (②)

#### タイトル：「本校の地域と連携した特色ある取り組み」

### 2 実践内容

本校は、豊見城市長堂に位置し、南風原町、八重瀬町、南城市と隣接し、南部地区の中心部にある農業高校である。農業及びその関連産業に従事する人材を目指し、地域社会に調和し、地域社会と協力し生徒を育成できるよう取り組んでいます。本校の設置学科は、農業生産と農業の六次産業化推進を学ぶ食料生産科、畜産資源、植物バイオテクノロジーを学ぶ生物資源科、食品加工と発酵・醸造を学ぶ食品加工科、地域環境と造園施工、造園管理について学ぶ環境創造科、フラワーデザイン、フードデザイン、保育・福祉について学ぶ生活デザイン科の5学科があり、各学科で地域と連携した特色ある取り組みを実践しており、さらに、令和4年度から地域連携推進事業の研究指定校に認定され、沖縄版デュアルシステムの構築を目指し、専門高校と地域が連携し人材を育成する取り組みの研究を進めています。今後は、産学官連携や高大連携、高度人材育成インターンシップなどを通じて、地域の企業や大学、専門学校などと連携し、地域に資する人材を育成してきたいと考えています。

### 3 説明資料

#### (1) 食料生産科の取り組み

食料生産科では、農業生産だけではなく、農業の六次産業化を学習し、農場で栽培した作物や地域の特産物を加工し、さらには企業や農家と連携し新たな特産品開発の研究を進めています。



①石川種麴店さんとの共同開発した  
「黒麴甘酒のパンナコッタ」

②エーデルワイス沖縄さんとの共同開発した  
カボチャを主原料にしたシフォンケーキ

#### (2) 生活デザイン科の取り組み

生活デザイン科では、保育・福祉の専攻班が豊見城市の社会福祉協議会や地域包括センターと連携し認知症カフェで活動し、また、保育園と連携し民話の読み聞かせを行っている。



①認知症カフェにてアロマキャンドル作成

②民話の紙芝居を園児に読み聞かせ

### (3) 地域連携推進事業の取り組み

将来の担い手を育成する取り組みとして、地域の企業や事業所を見学し、実際に職場の雰囲気や業務内容などを肌で感じ、進路選択及び職業観の醸成を目的にバスツアーを実施した。



① ドレミ認定こども園での体験実習

② プラネットファームでの企業視察

## 4 成果

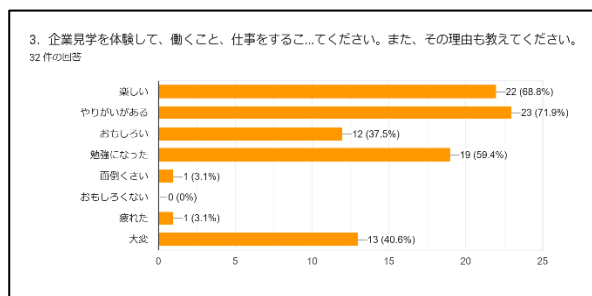
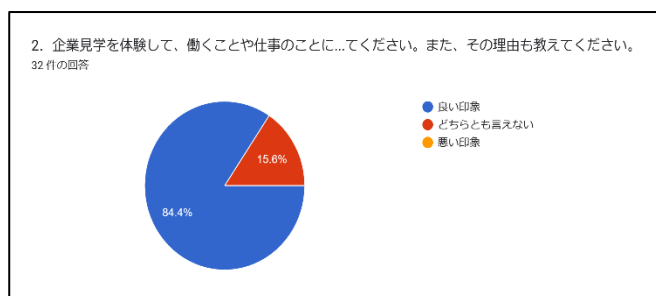
① 食料生産科の取り組みは、OISTにて行われた「第11回 スコア! サイエンス in オキナワ」にてファイナリストとして発表しました。



② 生活デザイン科による民話読み聞かせ・認知症カフェの取り組みは沖縄県学校農業クラブ連盟大会にて区分「文化・生活」の部で優秀賞を受賞することができました。



③ 地域連携推進事業の生徒へのアンケート調査結果（抜粋）



地域の企業見学を実施した生徒にアンケート調査を実施した。結果的に働く事（職業）へのイメージをほとんどの生徒が、良い印象を得たと回答し、「やりがいがある」「楽しい」という内容が多かった。

## 5 課題

今後も地域と連携し、将来、地域を支えていく生徒たちを育てていけるよう取り組みを進めたい。また、本校で学ぶ楽しさや達成感・充実感を地域に発信し、「魅力あふれる南部農林高等学校」として地域とつながっていきたい。